

家庭教育学級

令和元年度
第3号

R02. 2. 17



だより



◎ 各学級への訪問録 第3弾 ◎ (10～12月の学習会)

編集:札幌市教育委員会 家庭教育学級担当 山本、鈴木

☆10月29日 「ノホロの丘小」の料理教室です！

学習テーマ 安心安全な食材を使って『ひき肉スペシャル！』
講師 生活クラブ 鈴木 律子 さん



「ポリ袋を使って川の水でも調理」など防災食調理の実演や「天然出汁飲み比べ」で、普段いかに化学調味料の強い旨味に慣れてしまっているかに気づかされました。興味深いお話の後は「シウマイ、あげワントン、ミートソース、麻婆豆腐」の4グループに分かれて調理実習に取り組みました。家族の健康を願い、食品添加物等に留意しながら調理を工夫するヒントがいっぱいの講座でした。「味覚は12歳までにほぼ決まり、以降の食生活を左右する」というお話もあって、参加者からは「シンプルレシピで簡単に調理できることを学んだ」「子どもが、自然に近い優しい味を覚えられよう、最低限の調味料で美味しくなるようにしたい」など、すぐにでも日々の料理に生かしたいという感想がたくさん聞かれました。



☆11月22日 「栄光幼稚園」の学習会の様子です！

学習テーマ 思春期・反抗期の子育て“基本のキ”
講師 日本パーソナルコミュニケーション協会 川口 美穂子 さん



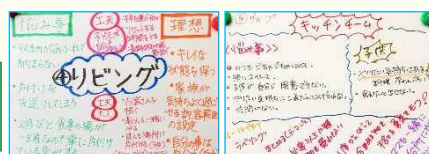
「子育ては崇高な人材育成です。日々子どもと元気に過ごしていることは偉業です！自分を褒めてください」そんな心温まる言葉にうなずきながら講座が始まりました。『子育て5か条』や脳科学に裏付けられた子育ての要点がとても分かりやすく、小さい頃の育て方と将来伸びる能力の関連性が見えることで、親が自信をもち、将来を見つめて安心して子育てに向き合うために、今どう子どもと接するべきかが明らかになるお話でした。参加した皆さんは「脳の発達に合わせた子育て法を意識したい」「話すときや叱るとき、まず問いかけることから始めて子どもの気持ちを大切に…、親の考えを押し付けずに子どもの個性を把握して理解してあげようと思いました」など、明日からの子育てに前向きになることのできる講座でした。



☆12月3日 「八軒西小」の座談会の様子です！

学習テーマ 片付けを通して家庭における約束事やルールを学ぶ
講師 学級生の中で資格をお持ちの方

「今年度の新規開級なので、一步一步手探りで進めています…」との学級長さんのお話でしたが、学校管理職との連携は完璧。さらに実習系の活動やグループ交流を取り入れるなどの工夫で、学級の雰囲気は和気あいあいでした。これまでの学習活動の充実の表れだと思います。



この日の「お片付け座談会」も、「学用品、おもちゃ、リビング、キッチン」の4テーマでグループに分かれ、話しやすい雰囲気で行われました。話し合った内容は、フリップにまとめられ、発表し合いました。「整理収納アドバイザー2 級」の資格をお持ちの学級生の方がいて、的確なアドバイスもありました。「子ども任せにせず親も一緒に片付けを…、使いやすい場所を家族で話し合って収納…。自立のための『片付け力(大切なものを選ぶ力、忍耐とやり抜く力、段取り力)』を身に付けさせたい…」など、子育てと家庭生活にすぐに生かせる、たくさんの工夫を学ぶことができました。



☆12月13日「和光小」の学習会の様子です！

学習テーマ 子どもの心と体の発達について学ぶ『親子の会話のズレ』

講師 公認心理師 スクールカウンセラー 秋田 有紀子 さん



娘の相談に親身になって聞いているはずなのに、会話がズレてしまって…、親も子どもストレスばかり溜まってしまう…。日常よくあるそんな場面が、学級生の絶妙なロールプレイによって演じられました。これをもとに、「内容、文脈、言説」というコミュニケーションの要素ごとにズレの要因や、それを埋めていくポイントについて、詳しいお話がありました。「受け手が文脈を規定する」、「子どもがトラブルに直面したときは、問題解決法まで示さなくても、寄り添い受け入れてあげるだけで、悩み苦しむ心を楽しみにしてあげることができる」、「情動調律」などの専門知識も交えながら、日々の子育てに直結するたくさんの知恵を学ぶことができました。



◆ 親育ち応援団講演会② 開催報告 ◆



【開催概要】

日時：令和元年11月8日（金）18時30分～20時

場所：共済ホール

講師：中倉 彰子 氏（女流棋士・株式会社いつつ代表取締役）

演題：考える力を育む子育て ～次の一手を決める「挑戦する勇気」～

参加者：110人

自己紹介に始まり“将来に役立つ考える力、将棋プチ入門、次の一手を決める挑戦する勇気”など、対局や感想戦を例に挙げながら、とても親しみやすく優しい雰囲気のお話が続きました。子育てにおいては、子どもに答えを与えるだけではなく、親子で共に試行錯誤を繰り返し、時には挫折することの重要性にも気づくことのできた講演でした。

【参加者の声から】

- ・“子育てと将棋”なかなか結び付きにくい2つをわかりやすく丁寧に教えていただき、ありがとうございました。
- ・「指した手が最善手」という言葉が印象に残りました。これからも試行錯誤を繰り返しながら子どもに向き合い続けていこうという思いを強くしました。
- ・分かりやすく落ち着いた口調での講演でした。子どもと共に考えることの大切さを学びました。大変だけれども楽しみながら子育てに取り組もうと思いました。



◎ 情報交換会（後期）を開催しました ◎

後期の情報交換会で交流した内容です。前期の分は『家庭教育学級だより第2号』にも、たくさん掲載しました。重複もありますが、人気講座や学級運営のノウハウなどをご紹介いたします。

◆ 座学 ◆

- ・お母さんのための学習法入門セミナー(学習スタイリスト)
(子どもとの関わりや塾講師の視点でとても楽しかった)
- ・おうち学習でやったほうが良いこと、やらなくていいこと(大学講師)
- ・人気の「耳つぼ講座」で新規の学級生を呼び込んだ
- ・体調管理と栄養素の講座(クリニック院長) ・インターネットトラブル
- ・自由研究を兼ねた親子講座 ・子育てコーチング
- ・食品ロスをなくす冷蔵庫整理術 ・性教育、命の学習、防災

◆ 見学・体験講座 ◆

- ・体育、英語、理科実験など、先生方をお願いしての体験学習
- ・裁判所見学、模擬裁判 ・中央卸売市場(魚をさばく…)
- ・味噌・醤油工場見学 ・テレビ局 ・ポテトチップ工場
- ・製粉工場(うどん、パン作り) ・寺ヨガ ・親子音楽交流会

◆ 食育・料理/もの作り/運動系 その他 ◆

- ・お好み焼、味噌 ・うどん ・和菓子 ・日本茶 ・漬物 ・ヨーグルト ・親子おやつ作り ・給食試食会
- ・注連縄/リース/スワッグ ・手作り布ナプキン「温活」・円山登山(軽装・幼稚園児可、後で動物園に行ける)
- ・座談会(情報交流)がよかった ・学級生、地域のお店や無料講師に依頼する
- ・講座の案内(日程)を早めに配布する(仕事のシフトや長期休みに配慮)

【学級長/役員決め】

- ・任期を決める ・「次お願いね…」的に毎年お願いを続ける
- ・飲み会等で声がけ、他サークルの仲間から、下の子のいる方をお願い、4年(小)の方が2年任期で
- ・経験者だけでなく新規の方にも入ってもらい、運営班として1年間勉強してもらう
- ・作業を手伝ってもらいながら少しずつお願いしていく ・新入学の方で役員をできそうな人を探す
- ・役員を長く続けるコツは「できる、やりたい」をやること ・学級長の仕事を分散

【学級生募集】

- ・開級式で「ミニ講座」を開催したところ入級者が増えた
- ・前年度に活動内容や日程を提示して入学式、入園式で募集する ・「やってみたい内容」のアンケートを実施
- ・PTA事務局の仕事と区別するため、作った物を見せるなど、楽しさを前面に出して募集する
- ・学級生募集(家教の紹介)のとき、役員が顔を見せることで雰囲気伝えるとよい

【運営の工夫/その他感想など】

- ・パソコンの得意な人に仕事が偏る傾向もある点が課題
- ・全校向けお楽しみ講座(必修)と、学級生向けクローズ講座にすると学級生確保に効果があった
- ・LINEやサークルスクエア(サークル向けグループウェア)の活用を考えている

ミニ講座③ 2/6(木)

災害から命を守る備え【カラダ編】



- ・マニュアル作成、報告書は簡素化など引継ぎしやすい工夫をしている(USB、PCにひな形を置いておく)
- ・慣習的にやってきたことを見直す(不要な文書・資料等)
- ・教室確保が大変(にーごー、外国語授業などの事情も)地域の児童会館の利用も検討
- ・家教で手作りしたものをバザーに出品・販売している。家教主催でスポーツレクも行っている

ミニ講座① 1/22(水)

「絵本には子育てのヒントが隠れている」



ミニ講座② 1/31(金)

「何歳からでも自分らしく」子育てから自分育てにシフトチェンジ



【予告】令和2年度「開設説明会」の開催について

早くも、来年度開設説明会の開催予定をお知らせします。まずは、日程と会場をご確認ください！

- | | | |
|------------|----------|--------------------|
| ① 4月 3日(金) | 北区民センター | (北区北25条西6丁目1-1) |
| ② 4月 8日(水) | 厚別区民センター | (厚別区厚別中央1条5丁目3-14) |
| ③ 4月13日(月) | 東区民センター | (東区北11条東7丁目1-1) |
| ④ 4月14日(火) | 南区民センター | (南区真駒内幸町2丁目2) |
| ⑤ 4月15日(水) | ち え り あ | (西区宮の沢1条1丁目1-10) |
| ⑥ 4月16日(木) | エルプラザ | (北区北8条西3丁目) |
| ⑦ 4月21日(火) | STV北2条ビル | (中央区北2条西2丁目) |



◆ 「完了届」「出納簿」の提出について ◆

早いもので、令和元年度も終わりが迫ってきました。年度の初めと終わりにはお願いばかりで心苦しいのですが・・

今年度の「完了届」「出納簿」は、**令和2年3月17日（火）までにご提出**ください！

【 完了届 記入方法 】

- ★記入例を参考に の箇所を記入
- ★PTA会長の印鑑を **印** 2箇所に押印
(契約書に押印したものと同一印鑑が必要)
(訂正印を押印することにより、些細な誤りがあった場合、市教委で訂正可能になります)
- ★1「学級生数」は、最終的な学級生数を記入
- ★2「学習回数」は、契約時の回数を記入

※確認したい点やご不明な点がございましたら遠慮なくご相談ください。

【連絡先】TEL：211-3872
FAX：211-3873

〈あて先〉札幌市長 令和2年3月16日

令和元年度 札幌市家庭教育学級 完了届

中央 区	札幌市立〇〇小学校	家庭教育学級	
組 織 名 代表者名	札幌市立〇〇小学校 父母と先生の会	会 長	家庭 太郎 印
住 所	札幌市 中央 区	北2条西2丁目STV北2条ビル4F	

令和元年度 札幌市家庭教育学級の開設及び運営が完了したので、お届けします。

1 学級生数 (25) 人 **印**

2 学習回数

家庭教育に関する学習 (4) 回

(学習内容の詳細については、学習報告書等で逐次報告したとおりです。)

【 出納簿 留意点 】

完了届には、「出納簿」を添付いただく必要があります。(出納簿は様式任意)

教育委員会からの委託料は、**飲食費や備品の購入費(1万円を超える物)には使えません**。他の収入(学級生から集めた参加費、PTAからの補助金など)を、飲食費などに充てていただくことは問題ありません。

いつ、何に、いくら使ったのかわかるよう、ご記入をお願いします。

区分は「収入・報償費・消耗品費・会場費・通信費・交通費・その他」の中から、1つを選択してください。

(例) 令和元年度 札幌市立 〇〇 学校家庭教育学級 出納簿

No.	月/日	区 分	摘 要 (備考)	収 入	支 出	残 額
1	5月15日	消耗品費	コピー用紙、事務用品、ファイル		2,400	-2,400
2	5月20日	会場費	合同学習会 会場使用料(会館)		800	-3,200
3	5月20日	通信費	電話代		600	-3,800
		収入	札幌市からの委託料	30,000		26,200
	7月20日	収入	PTAからの補助金	8,000		34,200
6	7月20日	収入	講座教材費(¥200×参加者21名)	4,200		38,400
7	8月1日	交通費	情報交換研修会参加(¥640×5名)		3,200	35,200
8	8月4日	その他	保険料		1,800	33,400
9	8月6日	報償費	料理講座 講師料(第2回学習会)		8,500	24,900
	9月10日	交通費	会場下見(¥500×3名)		1,500	23,400
11	9月15日	通信費	切手代		1,200	22,200
12	9月20日	会場費	講座会場使用料(区民センター)		3,200	19,000
13	9月28日	対象外経費	バザー活動費		5,600	13,400
14	9月28日	収入	その他の収入(バザー)	200		13,600
15	10月5日	その他	保険料2		500	13,100
16	11月1日	対象外経費	運営会会議費(茶葉等食料)		4,200	8,900
		報償費	子育て講座 講師料+花束(第3回学習会)		6,300	2,600
18	1月10日	対象外経費	運営会会議費(茶葉等食料)		2,600	0
合 計				¥ 42,400	¥ 42,400	¥ -